

東中学校だより

ひいらぎ

11月号

発行：平成25年11月7日（木）

文責：校長 諏佐 一夫

ひいらぎ学習発表会



10月31日（木）ひいらぎ学習発表会を開催しました。

「総合的な学習の時間」で学んできた内容をプレゼンテーションしたあと、農業体験実習畑で大根クラブの皆さんに指導していただきながら栽培した作物を使った料理をみんなで食べました。発表は各学年ともそれぞれ工夫されており、審査員からはお褒めの言葉をいただきました。

午後は合唱コンクールを行いました。どのクラスも練習の成果が現れたすばらしい演奏を披露し、審査委員長をお願いした大堀明子先生から講評をいただきました。

最優秀賞は3年1組に輝きましたが、どのクラスも学習発表会に向けて、早くから一生懸命準備をしていました。一つにまとめるための過程にこそ学習発表会の価値があります。その意味では全クラスが最優秀賞だと私は思います。



進路説明会(2 3年生)



11月6日(水)2、3年生と保護者を対象に進路説明会を開催しました。

進路対策委員長のあいさつのあと、地元の猪苗代高校をはじめ、会津若松市内と郡山市内の8つの県立高校から説明がありました。更に、3学年主任から、3年生と保護者の方に、今度の高校入試についての説明をしました。

大きな行事も10月で一段落し、いよいよ勉強に本腰を入れて取り組む季節になったという感じがしました。

公開授業が2回ありました



英語指導力向上事業



学校図書館研究大会

10月には2回の公開授業があり、いずれも約50名の県内の小中高の先生方に東中の授業の様子をお見せしました。

左の写真の「英語指導力向上事業」は今年で2年目を迎える取り組みで、文部科学省、福島県教育委員会の委託を受けて、猪苗代町教育委員会が本校を拠点校に指定して実施しているものです。10月18日(金)に渡部真喜子教諭の授業を公開しました。

右の写真は、10月29日(火)に「学びいな」で行われた「学校図書館研究大会」に際して、川井美穂子教諭のメディアセンターでの国語の授業を公開したものです。

いずれも、参観された県内各地の先生方からは多数のお褒めの言葉をいただきました。生徒は、多くの先生方に授業を見られている中であっても「まったく緊張せずいつも通りの授業ができました」と感想を話していました。頼もしい限りです。これからも物怖じせずに、東中の良さをどんどん発信して欲しいと思います。